

令和5年度 事業所評価の結果とそれをふまえた今後の改善点について

1. 保護者による事業所評価の結果・それをふまえた今後の改善点

(1) 概要

アンケートへのご協力、またお忙しい中、貴重なご意見をいただきまして誠にありがとうございました。結果を別紙にまとめて巻末に添付いたしましたので、ご覧ください。

なお、今回のアンケートは下記の通り実施期間が2週間弱と短い期間となつてしまい、提出できなかった方、お声かけできなかった方もいらっしゃいました。大変申し訳ございませんでした。

アンケート実施日 … 令和5年3月18日～3月30日
お願いした保護者の方 … 利用者の方全26名中、24名(2名の方は欠席でお声かけできませんでした)
回収させていただいた数 … 22
回収率 … 84.6%

でした。

(2) いただいたご意見に対する回答・改善点について

ご意見をいただいた箇所や、事業所として取り組んでいく必要があると考えた点について、ピックアップしてご説明させていただきます。

事業所としては、いただいたご意見に真摯に向きあい、早い段階で改善できるよう取り組み、皆様にとって利用しやすい、よりよい事業所にしていきたいと考えています。引き続き、よろしくお願いいたします。

	チェック項目	はい	どちらとも いえない	いいえ	無回答
⑥	児童発達支援計画には、児童発達支援ガイドラインの「児童発達支援の提供すべき支援」の「発達支援(本人支援及び移行支援)」、「家族支援」、「地域支援」で示す支援内容から子どもの支援に必要な項目が適切に選択され、その上で、具体的な支援内容が設定されているか	20 (91%)	2 (9%)	0 (0%)	0 (0%)
⑦	児童発達支援計画に沿った支援が行われているか	21 (95%)	1 (5%)	0 (0%)	0 (0%)
⑪	児童発達支援ガイドラインの「児童発達支援の提供すべき支援」のねらい及び支援内容と、これに基づき作成された「児童発達支援計画」を示しながら、支援内容の説明がなされたか	21 (95%)	1 (5%)	0 (0%)	0 (0%)

【ご意見に対する回答・改善点】

児童発達支援計画の内容やご説明が十分かについて、「どちらともいえない」の方が一部いらっしゃいました。説明が不十分であったり、支援計画と実際の支援内容との関連性について、繰り返しご説明をすることが出来ていなかった点があるかと思えます。

児童発達支援計画は、国の方針として令和6年度に様式が大幅に変更になります。これを機会に、ガイ

ドラインに沿った内容の作成や、説明のしかたなど、改めて見直してまいります。

チェック項目		はい	どちらとも いいない	いいえ	無回答	ご意見
⑧	活動プログラムが固定化しないよう工夫されているか	21 (95%)	1 (5%)	0 (0%)	0 (0%)	・曜日や人数によってで仕方ないのかもしれないですが、主活動がいつも同じ内容になってしまった気がします。もちろん内容は先生方が考えてくださり、毎回ちがうもので楽しく取り組んでいると思います。

【ご意見に対する回答・改善点】

令和5年度の通園指導は、特に様々な発達状況のお子さん・行動上の特徴のあるお子さんが利用されており、それぞれのお子さんが楽しく参加できるような活動内容を検討することについて、職員も毎回試行錯誤しておりました。それでも内容について十分に至らず、パターン化していた部分もあるかと思えます。ご意見も踏まえて、様々な経験ができるよう、職員で意見を出し合いながら工夫・検討してまいりたいと思います。

個別指導についても、引き続きお子さん本人の興味やできることを取り入れ、飽きが生じないように実施の頻度や順序などに配慮して行っていきます。

チェック項目		はい	どちらとも いいない	いいえ	無回答
⑨	保育所や認定こども園、幼稚園等との交流や、障害のない子どもと活動する機会があるか	11 (50%)	8 (36%)	3 (14%)	0 (0%)

【ご意見に対する回答・改善点】

通園指導では保育園や幼稚園の園庭を利用しますが、保育園等の行事に参加させてもらうといったことについて、特に令和5年度では支援に手一杯な状況があり、積極的に計画することができませんでした。

同一法人グループの保育園・幼稚園が隣にあることは、当所の特徴であり、強みにできると考えています。保育園等とコミュニケーションを図りながら、様々なことに興味をもったり、様々な人と交流する中で成長を促していければと思います。

チェック項目		はい	どちらとも いいない	いいえ	無回答	ご意見
⑮	父母の会の活動の支援や、保護者会等の開催等により保護者同士の連携が支援されているか	20 (91%)	2 (9%)	0 (0%)	0 (0%)	・話を聞く会に参加させていただき、大変勉強になりました。学校のことを教えていただけたり、悩みを共有できたり、とても有り難かったです！ ・まだ交流する機会がなかったので(私達が忙しいため)参加出来なかった。
⑫	保護者に対して家族支援プログラム(ペアレント・トレーニング等)が行われているか	18 (82%)	2 (9%)	2 (9%)	0 (0%)	

【ご意見に対する回答・改善点】

保護者の方の交流の場を望まれる声が多かったことから、令和5年度は保護者交流会を実施いたしました。その他、卒園児の保護者の方2名にご協力いただき、「卒園児の保護者のお話を聞く会」も実施しました。ご参加いただいた皆様にはご好評をいただきましたが、実施回数が少なかったことで、ご希望され

た皆様にご参加いただくことが難しい状況でした。令和6年度についても、実施時期をよく検討し、皆様の参加しやすいお日にちをお聞きして、実施する事が出来たらと考えております。

一方、(令和4年度に実施した)ペアレントトレーニングについては、個別での実施はあったものの、皆様にご参加いただける機会を作る事ができませんでした。実施のご要望や参加しやすい日についてのアンケートなどを事前に行ったり、運営できるスタッフを増やす、お子さんの預かりを検討する、といったことも行いながら、実施を検討したいと思います。

	チェック項目	はい	どちらとも いえない	いいえ	無回答	ご意見
⑰	子どもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮がなされているか	21 (95%)	1 (5%)	0 (0%)	0 (0%)	・送迎バスを利用していると先生とお話する機会がなかなかない。

【ご意見に対する回答・改善点】

5～10年前と比べると、ご両親ともにお忙しいご家庭が増え、当所としてもお話できる機会が少なくなっていると感じます。

通園指導では定期的に面談を実施している他、(通園・個別に関係なく)面談のご要望は随時受け付けておりますが、それだけにとらわれず、職員の方から積極的に声をおかけし、日頃の様子について共有したり、保護者の方のお話をお聞きする機会をもつ必要があると考えています。

	チェック項目	はい	どちらとも いえない	いいえ	無回答
⑱	定期的に会報やホームページ等で、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報や業務に関する自己評価の結果を子どもや保護者に対して発信されているか	18 (82%)	4 (18%)	0 (0%)	0 (0%)

【ご意見に対する回答・改善点】

「どちらともいえない」が4名いらっしゃいました。

通園指導をご利用の方には、毎月「にじぐみだより」や「月予定表」をお配りしたり、web上で活動の様子の写真、ブログ上で活動の内容などをご覧いただけるようにしております。また通園・個別とも、行事の予定や連絡事項などについては、「マチコミ」にて一斉配信をさせていただきました。

一方、通園指導・個別指導に関わらず、ご利用の皆様に対して年に何回か会報を発行することは、令和5年度でも企画しておりましたが、実現に至りませんでした。令和6年度で発行できるよう、準備を進めていきます。

	チェック項目	はい	どちらとも いえない	いいえ	無回答
⑳	緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアル等を策定し、保護者に周知・説明されているか。また、発生を想定した訓練が実施されているか	13 (59%)	9 (41%)	0 (0%)	0 (0%)
㉑	非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出、その他必要な訓練が行われているか	13 (59%)	7 (32%)	2 (9%)	0 (0%)

【ご意見に対する回答・改善点】

避難訓練は令和5年度中に4回実施しました。実施回数が少なく、個別指導をご利用の多くの方にはご参加いただけておりません。実施頻度の見直し、避難訓練の様子を会報やブログでお伝えする、などを検討します。

また、昨年度もご指摘いただいておりますが、マニュアルの周知ができていない現状です。安心して通所いただくため、広く情報公開することが必要と改めて考え、各種マニュアル等をご覧いただきやすいように設置いたします。

チェック項目		はい	どちらとも いえない	いいえ	無回答	ご意見
⑫	子どもは通所を楽しみにしているか	22 (100%)	0 (0%)	0 (0%)	0 (0%)	・逆に保育園を嫌がるようになってしまった。(うれしい悩みです) ・先生方の笑顔に子どもも安心しています。いつもありがとうございます。 ・毎回とても楽しみにしている様子です。楽しみにしているおかげで、曜日感覚がしっかりつきました。
⑬	事業所の支援に満足しているか	21 (95%)	1 (5%)	0 (0%)	0 (0%)	・子どもと先生との関わりの様子を見ながら、家庭でも真似できる所は真似させていただき、スムーズにできる事柄が増えました。

【ご意見に対する回答・改善点】

お子さん全員が「通所を楽しみにしている」というご意見をいただいた一方で、「支援に満足しているか」の問いに「どちらともいえない」とお答えの方がいらっしゃいました。少数のご意見ではあるものの、大きなことだと感じています。改めて日頃の支援の姿勢について振り返り、お子さんやご家族の現状をしっかりと受け止めながら、1回1回を大切に支援をしていきたいと思っております。

公表：令和6年4月7日

事業所名：こども発達支援室STEP

保護者数(児童数):26(26), 回収数:22, 回収率:84.6%

		チェック項目	はい	どちらとも いえない	いいえ	無回答	ご意見
環境・ 体制整備	①	子どもの活動等のスペースが十分に確保されているか	21 (95%)	1 (5%)	0 (0%)	0 (0%)	
	②	職員の配置数や専門性は適切であるか	22 (100%)	0 (0%)	0 (0%)	0 (0%)	
	③	生活空間は、本人にわかりやすい構造化された環境になっているか。また、障害の特性に応じ、事業所の設備等は、バリアフリー化や情報伝達等への配慮が適切になされているか	22 (100%)	0 (0%)	0 (0%)	0 (0%)	
	④	生活空間は、清潔で、心地よく過ごせる環境となっているか。また、子ども達の活動に合わせた空間となっているか	22 (100%)	0 (0%)	0 (0%)	0 (0%)	・子どもが楽しく活動出来ていて毎週楽しみにしている。
適切な 支援の 提供	⑤	子どもと保護者のニーズや課題が客観的に分析された上で、児童発達支援計画が作成されているか	22 (100%)	0 (0%)	0 (0%)	0 (0%)	
	⑥	児童発達支援計画には、児童発達支援ガイドラインの「児童発達支援の提供すべき支援」の「発達支援(本人支援及び移行支援)」、「家族支援」、「地域支援」で示す支援内容から子どもの支援に必要な項目が適切に選択され、その上で、具体的な支援内容が設定されているか	20 (91%)	2 (9%)	0 (0%)	0 (0%)	
	⑦	児童発達支援計画に沿った支援が行われているか	21 (95%)	1 (5%)	0 (0%)	0 (0%)	
	⑧	活動プログラムが固定化しないよう工夫されているか	21 (95%)	1 (5%)	0 (0%)	0 (0%)	・曜日や人数によって仕方ないのかもしれませんが、主活動がいつも同じ内容になってしまった気がします。もちろん内容は先生方が考えてくださり、毎回ちがうもので楽しく取り組んでいると思います。
	⑨	保育所や認定こども園、幼稚園等との交流や、障害のない子どもと活動する機会があるか	11 (50%)	8 (36%)	3 (14%)	0 (0%)	
	⑩	運営規程、利用者負担等について丁寧な説明がなされたか	22 (100%)	0 (0%)	0 (0%)	0 (0%)	
	⑪	児童発達支援ガイドラインの「児童発達支援の提供すべき支援」のねらい及び支援内容と、これに基づき作成された「児童発達支援計画」を示しながら、支援内容の説明がなされたか	21 (95%)	1 (5%)	0 (0%)	0 (0%)	
保護者 への 説明等	⑫	保護者に対して家族支援プログラム(ペアレント・トレーニング等)が行われているか	18 (82%)	2 (9%)	2 (9%)	0 (0%)	
	⑬	日頃から子どもの状況を保護者と伝え合い、子どもの発達の状況や課題について共通理解ができているか	21 (95%)	1 (5%)	0 (0%)	0 (0%)	
	⑭	定期的に、保護者に対して面談や、育児に関する助言等の支援が行われているか	22 (100%)	0 (0%)	0 (0%)	0 (0%)	
	⑮	父母の会の活動の支援や、保護者会等の開催等により保護者同士の連携が支援されているか	20 (91%)	2 (9%)	0 (0%)	0 (0%)	・話を聞く会に参加させていただき、大変勉強になりました。学校のことを教えていただけたり、悩みを共有できたり、とても有り難かったです！ ・まだ交流する機会がなかったので(私達が忙しいため)参加出来なかった。
	⑯	子どもや保護者からの相談や申入れについて、対応の体制が整備されているとともに、子どもや保護者に周知・説明され、相談や申入れをした際に迅速かつ適切に対応されているか	22 (100%)	0 (0%)	0 (0%)	0 (0%)	

令和5年度 保護者による事業所評価の結果

	⑰	子どもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮がなされているか	21 (95%)	1 (5%)	0 (0%)	0 (0%)	・送迎バスを利用していると先生とお話する機会がなかなかない。
	⑱	定期的に会報やホームページ等で、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報や業務に関する自己評価の結果を子どもや保護者に対して発信されているか	18 (82%)	4 (18%)	0 (0%)	0 (0%)	
	⑲	個人情報の取扱いに十分注意されているか	22 (100%)	0 (0%)	0 (0%)	0 (0%)	
非常時等の対応	⑳	緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアル等を策定し、保護者に周知・説明されているか。また、発生を想定した訓練が実施されているか	13 (59%)	9 (41%)	0 (0%)	0 (0%)	
	㉑	非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出、その他必要な訓練が行われているか	13 (59%)	7 (32%)	2 (9%)	0 (0%)	
満足度	㉒	子どもは通所を楽しみにしているか	22 (100%)	0 (0%)	0 (0%)	0 (0%)	・逆に保育園を嫌がるようになってしまった。(うれしい悩みです) ・先生方の笑顔に子どもも安心していきます。いつもありがとうございます。 ・毎回とても楽しみにしている様子です。楽しみにしているおかげで、曜日感覚がしっかりつきました。
	㉓	事業所の支援に満足しているか	21 (95%)	1 (5%)	0 (0%)	0 (0%)	・子どもと先生との関わりの様子を見ながら、家庭でも真似できる所は真似させていただき、スムーズにできる事柄が増えました。

2. 事業所職員による自己評価の結果・それをふまえた今後の改善点

(1) 概要

アンケート実施日 … 令和6年3月25日

依頼した職員数 … 職員7名（管理者含む、入職から1ヶ月の職員は対象とせず）

回収した数 … 7

回収率 … 100%

でした。

結果を別紙にまとめて巻末に添付いたしましたので、ご覧ください。

(2) 令和5年度で主に取り組んだこと

- 1) 家族支援プログラムの実施 … 保護者同士の交流や情報共有の場として、「保護者交流会」や「卒園児の保護者の話を聞く会」をはじめて実施した。一方で、利用者全体に対する広報・交流を目的として企画していた「STEP だより」について、発行には至らなかった。
- 2) ヒヤリハット事例の共有 … ヒヤリハット事例集を作り、職員間で共有する仕組みを作ったが、十分に活用できているとまでは言えない。

(3) 令和6年度で改善すべき点のまとめ

1) 虐待を予防・防止するための対応、身体拘束の適正化のための取り組み

自己評価で明らかになった課題点

- 虐待を防止するための全体研修の機会が確保されていない。不適切保育が社会的な話題になっていたり、当所でも新しい職員が増えているということを踏まえ、改めて事業所としての丁寧な取り組み、定期的な点検が必要。
- 職員のどんな行動が身体拘束にあたるのか考える機会や、施設としての方針を決定し具体的に伝えるといった対応を行っていない。

令和6年度の改善点

- 年に最低1回、虐待防止研修を実施する他、おおよそ週1回で実施する支援会議の場で、職員間で対応方法を話し合い検討する機会をもつ。
- 身体拘束適正化検討委員会（管理者や児発管が参加）を実施し、決定した方針を職員間で共有し徹底する、やむを得なく身体拘束にあたる行為が必要と考えられる場合は前もって支援計画に記載し、記録をとるといった対応を行う。

2) 職員の業務量の適正化・職員数への配慮

自己評価で明らかになった課題点

- 職員の配置数が適切といえない状況がある。
- 通所しているお子さんの支援ニーズの高さに応じて職員数を増やす・業務量を適正にするとい

った対応がとれておらず、職員が十分に休憩を取れないことがあったり、本来すべき業務が遂行できず定時に退勤できないといった実態があることを反映したアンケート結果になっていると考えられる。

令和6年度の改善点

- 職員の配置数は概ね変わらないが、①改めて職員の役割分担を見直し特定の人に業務が偏らないようにする、②業務量の適正化や業務の見直し(電子化などの効率化、必要性の低い業務のカットなど)を図り、働きやすい環境整備や定時での退勤を促す。

3) PDCA サイクル(支援の計画・振り返り)に広く職員が参画すること、研修機会の確保

自己評価で明らかになった課題点

- 職員のシフトによって、支援会議に参加できない職員が複数名いる。
- バス送迎などもあり、支援終了後、支援の振り返りを行い気付いた点を共有するといったことが不十分な点がある。
- 目先の支援にとらわれすぎて研修機会が十分に確保できていない(特に所内研修)。外部研修がオンラインのものがほとんどになったこと、内容が毎年同じようなものであること、などから、研修内容や日程など、もう少し計画を立てて取り組むことが必要。

令和6年度の改善点

- 全員が支援会議に参加できるよう、会議を実施する曜日を変えたり、シフトを調整する。
- 支援終了後、その日の支援の様子について振り返り、一人ずつ発言して職員間で共有する場を設定することなどを検討する。
- 所内研修を計画的に行う。

4) その他

- 通園指導利用の保護者とのコミュニケーションを増やす …… 定期的な面談の機会にとらわれず、気づいた時に積極的に声をかけ、来所又はオンラインでの相談の機会をもつ。
- 通園指導の活動内容の洗練化 …… 「朝の会」や「主活動」について、ガイドラインに記載された「5領域」を意識したねらいの設定ができること。そのために、いっしょに考える機会や、マニュアル等の作成がもう少し必要。
- 適応行動の状況を把握するための標準化されたアセスメントツールの使用 …… 適応行動(日常生活を送る上で必要な力のこと(コミュニケーション・社会性・日常生活スキル・運動スキルなど))の状況(周囲の人とコミュニケーションが取れているか、日常生活を過ごすスキルはあるのか、運動の能力はあるかなど)を把握するうえで、標準化された検査を用いて、職員間で共有すること。
- 昨年度実施できなかった会報の発行
- 安全計画の策定、安全点検・安全確保に関する取り組みの推進 (マニュアルの策定・可視化・共有)

令和5年度 事業所職員による自己評価の結果

公表：令和6年4月7日

事業所名：こども発達支援室STEP

職員数：7， 回収数：7， 回収率：100%

		チェック項目	はい	どちらとも いえない	いいえ	無回答	意見
環境・ 体制整備	①	利用定員が指導訓練室等スペースとの関係で適切であるか	6 (86%)	1 (14%)	0 (0%)	0 (0%)	
	②	職員の配置数は適切であるか	4 (57%)	3 (43%)	0 (0%)	0 (0%)	
	③	事業所の設備等について、バリアフリー化の配慮が適切になされているか	5 (71%)	2 (29%)	0 (0%)	0 (0%)	
業務改善	④	業務改善を進めるためのPDCA サイクル（目標設定と振り返り）に、広く職員が参画しているか	5 (71%)	2 (29%)	0 (0%)	0 (0%)	
	⑤	第三者による外部評価を行い、評価結果を業務改善につなげているか	1 (14%)	4 (57%)	2 (29%)	0 (0%)	
	⑥	職員の資質の向上を行うために、研修の機会を確保しているか	4 (57%)	3 (43%)	0 (0%)	0 (0%)	
	⑦	アセスメントを適切に行い、子どもと保護者のニーズや課題を客観的に分析した上で、児童発達支援計画を作成しているか	7 (100%)	0 (0%)	0 (0%)	0 (0%)	
	⑧	子どもの適応行動の状況を図るために、標準化されたアセスメントツールを使用しているか	4 (57%)	2 (29%)	1 (14%)	0 (0%)	
	⑨	児童発達支援計画には、児童発達支援ガイドラインの「児童発達支援の提供すべき支援」の「発達支援」、「家族支援」、「地域支援」で示す支援内容から子どもの支援に必要な項目が適切に選択され、その上で、具体的な支援内容が設定されているか	7 (100%)	0 (0%)	0 (0%)	0 (0%)	
適切な 支援の 提供	⑩	児童発達支援計画に沿った支援が行われているか	6 (86%)	1 (14%)	0 (0%)	0 (0%)	
	⑪	活動プログラムの立案をチームで行っているか	7 (100%)	0 (0%)	0 (0%)	0 (0%)	
	⑫	活動プログラムが固定化しないよう工夫しているか	6 (86%)	1 (14%)	0 (0%)	0 (0%)	
	⑬	子どもの状況に応じて、個別活動と集団活動を適宜組み合わせる児童発達支援計画を作成しているか	7 (100%)	0 (0%)	0 (0%)	0 (0%)	
	⑭	支援開始前には職員間で必ず打合せをし、その日行われる支援の内容や役割分担について確認しているか	6 (86%)	1 (14%)	0 (0%)	0 (0%)	
	⑮	支援終了後には、職員間で必ず打合せをし、その日行われた支援の振り返りを行い、気付いた点等を共有しているか	3 (43%)	4 (57%)	0 (0%)	0 (0%)	
	⑯	日々の支援に関して正しく記録をとることを徹底し、支援の検証・改善につなげているか	6 (86%)	1 (14%)	0 (0%)	0 (0%)	
	⑰	定期的モニタリングを行い、児童発達支援計画の見直しの必要性を判断しているか	7 (100%)	0 (0%)	0 (0%)	0 (0%)	
	⑱	障害児相談支援事業所のサービス担当者会議にその子どもの状況に精通した最もふさわしい者が参画しているか	5 (71%)	2 (29%)	0 (0%)	0 (0%)	
	⑲	母子保健や子ども・子育て支援等の関係者や関係機関と連携した支援を行っているか	4 (57%)	2 (29%)	1 (14%)	0 (0%)	
	⑳	医療的ケアが必要な子どもや重症心身障害のある子ども等の在宅支援のために、地域の保健、医療、障害福祉、保育、教育等の関係機関と連携した支援を行っているか	0 (17%)	3 (43%)	1 (14%)	3 (43%)	

令和5年度 事業所職員による自己評価の結果

関係機関や保護者との連携・保護者への説明責任等	⑳	医療的ケアが必要な子どもや重症心身障害のある子どもを受け入れる場合は、子どもの主治医や協力医療機関等と連絡体制を整えているか	1 (14%)	4 (57%)	0 (0%)	2 (29%)	
	㉑	保育所や認定こども園、幼稚園、特別支援学校(幼稚部)等との間で、移行に向けた支援内容等の情報共有と相互理解を図っているか	6 (86%)	1 (14%)	0 (0%)	0 (0%)	
	㉒	小学校や特別支援学校(小学部)との間で、移行に向けた支援内容等の情報共有と相互理解を図っているか	6 (86%)	1 (14%)	0 (0%)	0 (0%)	
	㉓	他の児童発達支援センターや児童発達支援事業所、発達障害者支援センター等の専門機関と連携し、助言や研修を受けているか	1 (14%)	4 (57%)	2 (29%)	0 (0%)	
	㉔	保育所や認定こども園、幼稚園等との交流や、障害のない子どもと活動する機会があるか	1 (14%)	4 (57%)	2 (29%)	0 (0%)	
	㉕	(自立支援)協議会子ども部会や地域の子ども・子育て会議等へ積極的に参加しているか	0 (0%)	4 (57%)	3 (43%)	0 (0%)	
	㉖	日頃から子どもの状況を保護者と伝え合い、子どもの発達の状況や課題について共通理解を持っているか	7 (100%)	0 (0%)	0 (0%)	0 (0%)	
	㉗	保護者の対応力の向上を図る観点から、保護者に対して家族支援プログラム(ペアレント・トレーニング等)の支援を行っているか	1 (14%)	4 (57%)	2 (29%)	0 (0%)	
	㉘	運営規程、利用者負担等について丁寧な説明を行っているか	6 (86%)	1 (14%)	0 (0%)	0 (0%)	
	㉙	児童発達支援ガイドラインの「児童発達支援の提供すべき支援」のねらい及び支援内容と、これに基づき作成された「児童発達支援計画」を示しながら支援内容の説明を行い、保護者から児童発達支援計画の同意を得ているか	7 (100%)	0 (0%)	0 (0%)	0 (0%)	
	㉚	保護者からの子育ての悩み等に対する相談に適切に応じ、必要な助言と支援を行っているか	6 (86%)	1 (14%)	0 (0%)	0 (0%)	
	㉛	父母の会の活動を支援したり、保護者会等を開催する等により、保護者同士の連携を支援しているか	7 (100%)	0 (0%)	0 (0%)	0 (0%)	
	㉜	子どもや保護者からの相談や申入れについて、対応の体制を整備するとともに、子どもや保護者に周知し、相談や申入れがあった場合に迅速かつ適切に対応しているか	6 (86%)	1 (14%)	0 (0%)	0 (0%)	
	㉝	定期的に会報等を発行し、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報を子どもや保護者に対して発信しているか	6 (86%)	1 (14%)	0 (0%)	0 (0%)	
	㉞	個人情報の取扱いに十分注意しているか	7 (100%)	0 (0%)	0 (0%)	0 (0%)	
	㉟	障害のある子どもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮をしているか	7 (100%)	0 (0%)	0 (0%)	0 (0%)	
	㊱	事業所の行事に地域住民を招待する等地域に開かれた事業運営を図っているか	0 (0%)	3 (43%)	4 (57%)	0 (0%)	
	㊲	緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアル等を策定し、職員や保護者に周知するとともに、発生を想定した訓練を実施しているか	5 (71%)	2 (29%)	0 (0%)	0 (0%)	
	㊳	非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出その他必要な訓練を行っているか	7 (100%)	0 (0%)	0 (0%)	0 (0%)	
	非常	㊴	事前に、予防接種やてんかん発作等のこどもの状況を確認しているか	4 (57%)	3 (43%)	0 (0%)	0 (0%)
		㊵	食物アレルギーのある子どもについて、医師の指示書に基づく対応がされているか	4 (57%)	2 (29%)	0 (0%)	1 (14%)

令和5年度 **事業所職員による自己評価**の結果

平時等の対応	④②	ヒヤリハット事例集を作成して事業所内で共有しているか	7 (100%)	0 (0%)	0 (0%)	0 (0%)	
	④③	虐待を防止するため、職員の研修機会を確保する等、適切な対応をしているか	2 (29%)	3 (43%)	2 (29%)	0 (0%)	
	④④	どのような場合にやむを得ず身体拘束を行うかについて、組織的に決定し、子どもや保護者に事前に十分に説明し了解を得た上で、児童発達支援計画に記載しているか	1 (14%)	5 (71%)	1 (14%)	0 (0%)	